

グローバルにいがた



国際交流拠点から

from

北京

友田 芳雅さん
=新発田市出身=

普段の休日はゴルフ、現地社員とのバーベキュー、市内観光など、いろいろな方の助けを得て充実した生活を送っています。(友田さんは1975年生まれ。日本航洋中国総代表室総務部マネージャーです)

便利な配達システム

新潟日報社が開設した米ニューヨーク(NY)、ブラジル・サンパウロ、中国・上海、欧州(パリ)の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子をリポートしてもらいい、毎月第1月曜日に紹介しています。また、新潟日報ホームページ「モア」にも掲載し、感想や意見を受け付けています。



第1月曜掲載



現地社員と楽しむバーベキュー

from

NY

絹子ピーターソンさん
=新潟市西区出身=

後者は、道端に置いてある自転車のQRコードを携帯電話で読み取るだけで、自由に使えます。いわゆる乗り捨てで、30分0・5~1・0円(8~16円)という安さも魅力です。

普段の休日はゴルフ、現地社員とのバーベキュー、市内観光など、いろいろな方の助けを得て充実した生活を送っています。(友田さんは1975年生まれ。日本航洋中国総代表室総務部マネージャーです)